

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)旭ヶ丘公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)旭ヶ丘公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	85%未満:2～0点 ただし、コロナの影響を考慮する。	平均値比(%)＝(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 大ホール :41.8%(平均値比 96.1% ＝41.8%÷43.5%) 中会議室 :32.3%(平均値比 119.6% ＝32.3%÷27.0%) 小会議室 :17.6%(平均値比 63.3% ＝17.6%÷27.8%) 研修室 :17.5%(平均値比 88.8% ＝17.5%÷19.7%) 和室(A) :13.7%(平均値比 77.8% ＝13.7%÷17.6%) 和室(B) :17.5%(平均値比 90.7% ＝17.5%÷19.3%) 料理実習室 :9.4%(平均値比 109.3% ＝9.4%÷8.6%)	4点					
										平均値比 79%＝利用率 21.4% ÷ 27.0% (上記①適用)	平均値比(%)＝(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 大ホール :12,860人 (平均値比 60.5% ＝12,860人÷21,253人) 中会議室 :2,724人 (平均値比 68.4% ＝2,724人÷3,985人) 小会議室 :1,162人 (平均値比 39.4% ＝1,162人÷2,950人) 研修室 :1,822人 (平均値比 84.4% ＝1,822人÷2,158人) 和室(A) :1,551人 (平均値比 65.1% ＝1,551人÷2,381人) 和室(B) :1,842人 (平均値比 69.9% ＝1,842人÷2,635人) 料理実習室 :421人 (平均値比 62.7% ＝421人÷671人)	4点		
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	85%未満:2～0点 ただし、コロナの影響を考慮する。	平均値比(%)＝(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 大ホール :12,860人 (平均値比 60.5% ＝12,860人÷21,253人) 中会議室 :2,724人 (平均値比 68.4% ＝2,724人÷3,985人) 小会議室 :1,162人 (平均値比 39.4% ＝1,162人÷2,950人) 研修室 :1,822人 (平均値比 84.4% ＝1,822人÷2,158人) 和室(A) :1,551人 (平均値比 65.1% ＝1,551人÷2,381人) 和室(B) :1,842人 (平均値比 69.9% ＝1,842人÷2,635人) 料理実習室 :421人 (平均値比 62.7% ＝421人÷671人)	4点					
										平均値比 62%＝利用人数 22,382人 ÷ 36,033人 (上記①適用)	平均値比(%)＝(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 大ホール :12,860人 (平均値比 60.5% ＝12,860人÷21,253人) 中会議室 :2,724人 (平均値比 68.4% ＝2,724人÷3,985人) 小会議室 :1,162人 (平均値比 39.4% ＝1,162人÷2,950人) 研修室 :1,822人 (平均値比 84.4% ＝1,822人÷2,158人) 和室(A) :1,551人 (平均値比 65.1% ＝1,551人÷2,381人) 和室(B) :1,842人 (平均値比 69.9% ＝1,842人÷2,635人) 料理実習室 :421人 (平均値比 62.7% ＝421人÷671人)	4点		
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	③市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P129～131 ①公民館まつり (1)第27回ふれあいまつり(217人) 合唱、オカリナ、篠笛、ギター、新舞踊、体操、キッズダンス等9団体 (2)第41回趣味の作品展(256人) 12団体の個性豊かな作品展示。フリーマーケット、カフェなどの野外イベントも開催。 ②地域意識醸成事業 (1)サロン事業「北栄健康おしゃべりサロン」(4回66人) (2)健康サロン「ラジオ体操で楽しいひとときを」(256回3,617人) (3)ウォーキング事業「みんなで外に出かけよう♪」(6回124人) (4)夏休み工作教室「北栄サマースクール」(115人)	仕様書以上 13点	①「ふれあいまつり」は、2年度のコロナ対策を評価して参加を決めた団体があり、利用者が安心して活動できる環境づくりに取り組まれている。 ②「ウォーキング事業」は、屋外活動でもありコロナ禍でも好評な講座。季節の植物や市内の歴史を学びながら地元の良さを再発見し、健康づくり、地域交流につなげられている。3年度は参加者からの要望で、地元の有名な寺もコースに加え、住職の講話も聴くなど普段経験できない新しい試みも取り入れている。	13点					
										内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P131～136 ①多治見西高等学校箏曲部コンサート(入場者82人) ②利用団体による手作りマーケット(来館者88人)※新規 ③子育て支援と多世代交流事業 (1)地域ボランティア講師による放課後の子どもの居場所づくり「寺子屋」(90回376人) (2)第4回北栄校区こどもの文化祭(来場者509人) (3)講演会「足と靴のおはなし」～子ども版～(1回12人) ④多世代の健康ニーズに応じて 健康は足元から～見つめましょう自分の足～ 「足と靴のおはなし」(1回21人)、「足裏で知るあなたの健康」(4回41人) ⑤大人のまなび (1)庭木の手入れ(3回42人) (2)はじめての生け花(6回36人)	期待以上 13点	①「多西高箏曲部コンサート」は、住民のニーズと、コロナ禍で発表の機会を失っていた高校生のニーズを繋いだ事業。高校生の質の高い演奏、ひたむきさや礼儀正しさが観客に伝わったと好評。 ②「手作りマーケット」は、2年度実施した「趣味の作品展」の小物販売の好評を受けて、「販売の機会を作って欲しい」とのニーズをつないだ新規事業。北栄地域福祉協議会による旬の野菜販売もあり、地域住民の交流の場となった。 ③「寺子屋」は、コロナ禍で活動を休止したボランティア講師もあったが、「英語でGO!」ではプログラミング学習も始めるなど社会の変化に沿った内容で継続している。たじっこクラブ(放課後児童クラブ)が充実する中、寺子屋に参加する児童も減少しているが、地域性もあり子どもの居場所としての選択肢の一つとして取り組まれている。 ④「足と靴のお話」は大人向け、子ども向け、それぞれの足と靴と健康についての講演会。足を観点として健康づくりが好評を得ている。	13点
(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P137 ①施設内清掃(基準:毎日)を実施。 ②特別清掃は閉館中に年2回実施 その他、敷地周辺も定期的に職員で清掃、除草。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点							
								②保守・点検	年次報告書P137 ①消防設備保守点検(年2回) ②空調機器設備保守点検(月1回点検清掃、エアコン4台の分解洗浄) ③全室の机、ホワイトボード他、備品を定期的に点検(月1回) ④自動ドア開閉異音点検(月1回)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
									③保安・警備	年次報告書P137 ①機械警備業務を委託して実施。朝、昼、夕、夜間に外トイレ他見回り。冬は凍結予防。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
										④小規模修繕	年次報告書P138 ①有料修繕 全17件 総額 609,411円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
											⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	年次報告書P139 ①災害対策として東向きの部屋(和室、小会議室)の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼付け。 ②一日の中で定期的に施設全体に異常がないか確認。 ③市の公共施設点検マニュアルに基づく点検。(雨樋の破損を発見し修繕)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。凹凸のある窓ガラスへのフィルム貼付けが困難なため、窓ガラスそのものをフラット面のものに取り換えてフィルムを貼る取組みは評価できる。

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P139 ①ファイリングシステムによる文書管理。全職員が素早く正確に文書を取り扱えるよう努めている。 ②多治見市への提出文書を迅速かつ適正に作成、管理。 ③利用者ごとに申請書を管理。還付請求等に正確に迅速に対処している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P140 ①第2駐車場(市から借用中の市営住宅跡地)の草刈り、館に接する側溝清掃などを定期的に実施。 ②外灯のLED交換、サーキュレーターや紫外線除菌器等の稼働など、感染対策、省エネ、CO2削減などSDGsを意識した運営を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P140 ①コロナ禍で対面がマスク越しなため、より笑顔で、より大きな声で、高齢者にも「聞き取りやすくストレスを感じさせない」「心のバリアフリー」に心がけている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P139 ①卓球台は月1回の職員による点検、年1回の業者による点検整備を実施。 ②平成28年設置の図書室、和室、小会議室のエアコン4台について、業者による分解クリーニングを実施。(SDGs12「つくる責任つかう責任」を意識) ③更新をした市備品に係る書類は専用のファイルで管理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P139 ①名簿等の個人情報は必要以上に作成、保存しないことの徹底。 ②コロナ対策で提出いただいた個人情報を含む書類等は文書ファイリング下で保管。廃棄はシュレッダーで裁断、処分場へ直接持ち込み焼却処分。 ③事業の写真を広報媒体に掲載する際は、被写体の本人に掲載の了承を得る。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし。	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし。	0点
3	当該施設の経営状況(5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入20,622,360÷支出20,691,490＝100%	105%未満～100% 4点	【参考】令和元年度101%、2年度94%。	4点
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P141 ①「手作りマーケット」、「多西高箏曲部コンサート」、「足裏で知るあなたの健康」などコロナが日常化した今だからこそニーズとして求められた新事業を積極的に開催。 ②「はじめての生け花」は同好会に発展するなど、ニーズに沿った事業の成果が見られた。 ③コロナ禍での発想とニーズに沿った事業展開(「ママと赤ちゃんの快眠講座」「パランスポール運動」など)を次年度も継続予定。	期待以上 9点	①「趣味の作品展」参加者の声から「手づくりマーケット」を、演奏の機会を求めた高校生の声から箏曲のコンサートを企画。利用者との日ごろのコミュニケーションが新しい事業を生んでいる。加えれば、箏曲部の部長は寺子屋の卒業生であり、地域で育ち地域に貢献した場所が公民館であった。 ②「はじめての生け花」は新規の講座でありながら、同好会を望む声に対して支援できた。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P142～143 ①環境への配慮と夜間の若者による敷地内飲酒喫煙等迷惑行為抑止のため、外灯6基と屋外トイレ照明をより明るいLEDへ交換。 ②若者による迷惑行為は警察や地域関係機関と情報を共有し注意している。 ③地震や台風時の減災のため、東向きの貸部屋の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼付。 ④快適な施設利用のためのエアコン管理として、職員による定期的な点検とフィルター清掃を実施。更に家庭用エアコン4台は業者による分解洗浄を実施。また利用者到了承を得て、冬場は早めに暖房を入れ、早めに切る方法で「入室時から快適に過ごすことができる」と好評。 ⑤令和4年度、料理実習室の使用料金が見直されるにあたり、各調理台4台のシンクに簡単に取り外しできる軽めの蓋を設置。	期待以上 14点	①若者の迷惑行為については飲酒、ゴミの放置が頻繁であり、公民館としても都度苦勞している事案。地域の協力、警察への情報提供など多方面で抑止に取り組んでいる。外灯のLED化も奏功を期待する。 ②窓ガラスの飛散防止フィルムの施工やエアコンの分解洗浄は、目の前の効果ではなく、将来に向けた対策としての着眼点を評価。 ③令和2年度に続き臨時休館や時間短縮に翻弄されながら、安心安全な施設運営に努めた。	14点
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし		0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下	全体的な評価 ①従来の事業を継続していくにあたり、新しい視点で工夫し、内容の充実や発掘に努めたり、新規事業につなげることで、コロナ禍でも地域住民が安心して来館してもらえるような環境づくりがなされている。 ②感染対策、SDGsなどの社会的課題を意識した施設運営が行われている。			合計86点 極めて良好